

RI 第 2530 地区 喜多方中央ロータリークラブ 会報

例会日 毎週水曜日 12:00 ~ 13:00 例会場 会津喜多方商工会議所

第 11 回例会 (通算 1184 回)



2016-2017 年度 会長 小野瀬 賢治 幹事 江花 和洋

- ◆日 時：平成28年9月25日(日) 9:30~
- ◆場 所：郡山ユラックス熱海
- ◆「国際ロータリー第2530地区 2016-17年度地区大会」に振り替え。

- ◆開会セレモニー (中略)
- ◆大会委員会報告
- ◆各種表彰・感謝状贈呈
- ◆昼食
- ◆記念講演  
株式会社セブン銀行 代表取締役会長 安齋 隆  
テーマ「危機管理の人生」

- ◆IAC・RAC・青少年交換留学生・米山奨学生紹介
- ◆参加クラブ紹介
- ◆閉会セレモニー



【ニコニコBOX】  
【米山ニコニコBOX】  
後日例会にてご報告いたします。

【出席報告】  
移動例会につき 100%

【次週例会】  
9月28日(水) 12:00~  
商工会議所大ホール  
会員スピーチ  
羽入会員「オリンピックユニフォームについて」



~国際ロータリー第2530地区大会に参加して~  
【記念講演】

現・株式会社セブン銀行の代表取締役会長 安齋隆氏の講演でした。福島県の二本松出身、東北大学法学部を出て、日本銀行に入行。その後、各局長を歴任の後、理事に就任。日本長期信用銀行(現新生銀行)の頭取として破たん後の再生に携わり、イトーヨーカ堂の顧問を経てアイワイバンク(現セブン銀行)社長に就任。2010年より会長。

すごい経歴です。講演を聴いているうちにどんどんと話に引き込まれていきました。平成の大災害、様々な経済危機・問題、その中で日本経済の中核がどう動いていたのか、そして今後、同じような危機的状況のときにどう対応すべきなのか、本来なら絶対に聞くことのできない話を聞くことができました。永田町、そしてワシントンD.C.のお歴々の名前が次々と登場し、中東情勢や石油利権、為替関係、実は世界の全ての出来事は経済が発端なんじゃないかと思えるほどの内容でした。「危機を直視できない組織は潰れる」。これは会社組織にも国家にも当てはまるそうです。「生き残るのは強い種でも賢い種でもなく、変化に対応した種である」というダーウィンの進化論も踏まえ、職業を通じて奉仕をしている私達が、それぞれの職場においてどう危機管理すべきなのか、手法よりも心づもりを学ぶことができました。会員減少するロータリークラブも組織としてどうすべきなのか、とても考えさせられる講演でした。

~RI会長代理 田中作治氏のお話し~

2012-13年度RI会長を務めた田中作次氏がRI会長代理でご出席くださいました。ホストクラブである三春RCが八潮RCと友好クラブ関係を築いているとのこと。田中作次氏は新潟長岡の農家の生まれで登校の前後は家業の手伝いをしていました。休日にはリヤカーを引いて40キロも歩きながら山菜や野菜を売り歩いたとか。常に大きな夢と目標を持ち続けること、自分の能力を最大限に活かすこと、ベストを尽くそうとすることが大切だと語っておいりました。とても勉強になりました。

